

事故の型別にみた車両系荷役運搬機械による死亡災害事例

(令和元年発生分)

■車両系荷役運搬機械

01. 墜落・転落

No	発生日	発生時間	業種	起因物	災害発生状況
1	7	14	鉄鋼業	フォークリフト	スクラップ用鉄製空パレットを、被災者及び同僚2名にて顧客先に出向き、トラック荷台上に搬送作業中、被災者が フォークリフト を運転し、当該空パレットを顧客先の敷地境界付近に降ろした後、敷地外の市道方向に後進させたところ、市道脇に添った用水路にフォークリフトごと転落し、当該フォークリフトの下敷きになった。
2	10	9	機械器具製造業	フォークリフト	被災者は操縦席とともにフォークが上下に昇降する ピッキングフォークリフト を使用し、地面からの高さ2m以上に上昇した操縦席上で、隣接した棚から製品の補充作業を行っていた際に地面に墜落した。ピッキングフォークリフトの操縦席には可動式の手すりが設置されていたが、被災時には当該手すりは上にあげられており、また、ヘッドガードには安全帯が取り付けられていたが、被災者は使用していなかった。
3	3	11	その他の製造業	フォークリフト	フォークリフト の爪の部分に労働者を乗せて、棚に置かれた荷物(5kg)を取ろうとしたところ、爪の部分から足を踏み外して約2.5m下のコンクリート床上に墜落し、頭部を強打した。
4	4	5	道路貨物運送業	フォークリフト	被災者は、プラットホーム上に仮置きしていた荷(パレット2段積み)のうち、2段目の荷を所定の位置へ運搬するため、 フォークリフト を運転し、フォークを2段目パレットの高さまで上昇させた後前進させたところ、急加速し、プラットホーム端部から1.3m下の地面までフォークリフトごと転落した。運転席から投げ出された被災者は、フォークリフトの下敷きとなった。
5	7	9	陸上貨物取扱業	フォークリフト	フォークリフト(オーダーピッキングトラック) の傍で、被災者が頭部から出血して倒れている状態で発見されたもの。災害発生直後にフォークリフトの運転席が高さ約3mの位置にあったことから、運転席の位置でラックから荷を取ろうとした際に墜落したものと推定される。
6	11	16	土木工事業	不整地運搬車	農地の用水路改修工事において、用水路の基礎生コン打設のため 不整地運搬車 に生コンを積んで打設箇所まで運ぶ作業を行っていた被災者が、路肩から約3.5m下に転落した不整地運搬車の下敷きになっているのを発見された。
7	11	14	土木工事業	不整地運搬車	建設工事現場において、崩れた法面を復旧するため、 不整地運搬車 で土砂を運んでいた被災者が、当該法面の上方の路肩から転落し、当該運搬車の下敷きになった。
8	10	12	林業	不整地運搬車	被災者は林道補修作業を行っていた。被災者は川砂利を 不整地運搬車 により傷んだ林道へ運搬作業をしていたところ、砂利をダンプし旋回等をしているときに、林道の路肩から6.2m下の川に不整地運搬車ごと転落した。
9	5	11	その他の接客娯楽業	不整地運搬車	スキー場の営業終了に伴う片付け作業において、 不整地運搬車 の荷台上に労働者2名を乗せて移動していたところ、残雪があり坂を登ることができず滑り落ち路肩へ横転した。荷台上に乗っていた労働者1名は荷台から投げ出され被災し、運転手は左手指の粉碎骨折を負った。

02. 転倒

No	発生日	発生時間	業種	起因物	災害発生状況
10	1	15	金属製品製造業	フォークリフト	事業場内で、被災者がフォークリフトを運転していたところ、何らかの理由で傾斜のある路肩に乗り上げて、フォークリフトが横転し、座席から投げ出された被災者がフォークリフトのヘッドガードと地面に頭をはさまれた。
11	5	14	その他の製造業	フォークリフト	被災者は、2.5tフォークリフトを用いてフレコンバックに入った飼料（500kg）をサイドクランプの片方の爪で吊って運搬作業をしていた。その後、大きな音が響いたため同僚が駆け付けたところ、フォークリフトが横転し、フォークリフトの後方フレームに胸部を挟まれ下敷きになっている被災者を発見した。なお、現場に段差はない。
12	6	9	道路貨物運送業	フォークリフト	フォークリフトを運転してパレットの運搬作業中、敷鉄板上を後進していたところ、左後輪が敷鉄板から脱輪した。フォークリフトが左側に傾いたため、被災者は運転席から飛び降りたが、転倒したフォークリフトと地面との間に挟まれた。
13	11	10	小売業	フォークリフト	被災者は倉庫内に保管されている敷料をフォークリフトを用いてトラックに積み込む際、資材掴み用アタッチメントを最大揚程に上げたまま勾配6°の斜面を後進している時にフォークリフトと共に転倒した。転倒後、ヘッドガードの下敷きになった。
14	5	15	清掃・と畜業	フォークリフト	事業場が所有するフォークリフトが横転し、機体と地面の間に挟まれた状態で倒れていた被災者を事業場に隣接する会社の関係者が発見した。

03. 激突

No	発生日	発生時間	業種	起因物	災害発生状況
15	8	17	土木工事業	不整地運搬車	工事現場において、小型不整地運搬車を橋下の工事箇所から橋上につり上げるため、当該小型不整地運搬車を運転して所定の位置に移動させようとして後進させていたところ、土止め支保工の火打ちばりのH型鋼の下に潜り込むように進入してしまい、当該H型鋼と当該クローラードンプの運転席の間に挟まれた。

04. 飛来、落下

No	発生日	発生時間	業種	起因物	災害発生状況
16	2	13	農業	フォークリフト	倉庫内において、トラック荷台上のコンテナから多量のゴムの木（長さ約2m、径5cm）を降ろす作業を4人で行っていた。コンテナの一つの面の差し込み式の柵をフォークリフトで引き抜こうとしたところ、荷崩れ防止用に設置していた木がはじかれ、車両近くの地上にいた被災者の頭部を直撃した。被災者は保護帽を着用していなかった。
17	4	15	その他の事業	フォークリフト	出張先の構内で、機械（800kg）の移設のため、フォークリフト（最大荷重2t）を用いて搬送中、床面に段差（最大4.5cm）がある部分を通過した際、機械が左側に横転し、誘導していた被災者が建物の壁とプレス機械に挟まれた。

06. 激突され

No	発生日	発生時間	業種	起因物	災害発生状況
18	7	9	農業	フォークリフト	被災者は同僚2人と倉庫内の整理作業を行っていた。同僚の1人が倉庫内から倉庫外のアスファルト路面上にフォークリフトを移動し、停車させていたところ、被災者と当該フォークリフトが路面の路肩から約60cm下の水田に転落し、被災者の顔が水田に埋没している状態で発見された。

06. 激突され

No	発生日	発生日時	業種	起因物	災害発生状況
19	2	15	卸売業	フォークリフト	被災者は、トイレに行くために作業場所から事務所へ敷地内を歩行していたところ、後方から走行してきた同僚が運転する フォークリフト (最大荷重:3,550kg)に激突されて、倒れた後、当該フォークリフトの前輪に胴体をひかれた。
20	2	9	その他の事業	フォークリフト	ふ頭の岸壁において、輸入されたコークスの入ったフレコンバッグの検数作業を行っていた被災者が、別の作業員の運転する フォークリフト に激突された。

07. はさまれ・巻き込まれ

No	発生日	発生日時	業種	起因物	災害発生状況
21	11	10	土石製品製造業	フォークリフト	被災者は工場内において床の掃除をしていた。一方、別の者が荷を前進で移送していたところ、傍らで、別の型枠の準備作業をしていた者が フォークリフト の下部に被災者が巻き込まれているところを目撃し、フォークリフトを停車させたが、被災者は車体に巻き込まれた状態で発見された。
22	5	11	金属製品製造業	フォークリフト	工場内で、最大荷重15tの フォークリフト を使用して、母材コイルの運搬作業をしていたフォークリフトの運転者が、梱包を外す作業のためフォークリフトを降り工場内を歩行中に安全靴が落ちている事に気づき、確認したところ当該フォークリフトの車体の真下に倒れている被災者を発見した。
23	10	15	農業	フォークリフト	作業を終え、作業現場から300m程度離れた詰所に戻るため、 フォークリフト のフォークに被災者が乗車し、移動している際何かの拍子でフォークから落ちた被災者がフォークリフトの後輪に頭部を轢かれた。
24	6	16	清掃・と畜業	フォークリフト	被災者は フォークリフト を使用して鉄の廃材を運搬する業務を行っていたところ、廃材のツルハシの金属部がバックレストの下部に引っかかっていることに気づいたため、フォークを上げてバックレストの下部に入り込み、ツルハシを引き抜いたところ、フォークが降下し、被災者の頭部がバックレスト部と地面に挟まれた。